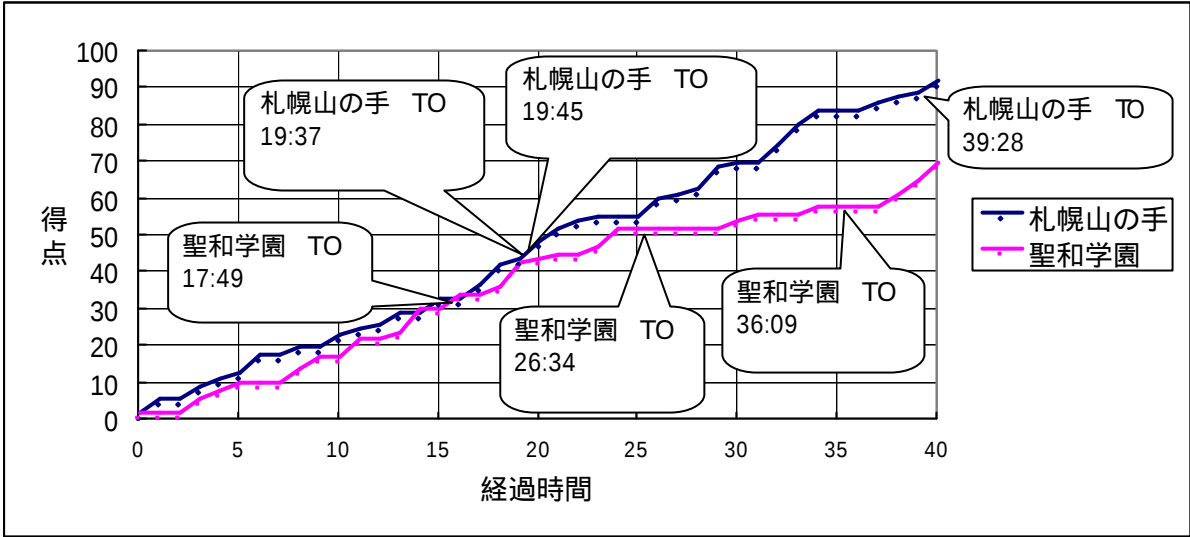


大会名	平成19年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会第60回全国高等学校バスケットボール選手権大会	F1	10:00	女子 2回戦	
	期日	2007年（平成19年）7月30日（月）	札幌山の手 北海道	90 ○	21 - 15 26 - 27 21 - 10 22 - 16 - 68 聖和学園 ● 宮城

主審 野口 浩 正 副審 山崎 徳 彦



札幌山の手

	No.	氏 名	点	3P	2P	FT	F
	4	三浦 春日	33	3	10	4	2
	5	酒井 麻琴	0	0	0	0	0
○	6	渡邊 愛	26	7	1	3	1
○	7	本川 紗希衣	13	0	5	3	5
	8	森川 なつみ	0	0	0	0	0
○	9	齊藤 桃子	7	0	3	1	3
	10	平野 咲子	0	0	0	0	0
	11	山田 千智	3	1	0	0	0
	12	田所 礼衣	0	0	0	0	0
○	13	今野 真澄	2	0	1	0	5
	14	栃本 美紗子	4	0	2	0	1
	15	久保 完奈	2	0	1	0	1
	16						
	17						
	18						
コーチ		渡邊 勝也					
		合計	90	11	23	11	

聖和学園

	No.	氏 名	点	3P	2P	FT	F
	4	佐々木 ゆみ	12	0	5	2	2
○	5	永野 友香里	14	0	6	2	1
○	6	板橋 友海	12	4	0	0	0
	7	平間 美優	14	1	3	5	3
○	8	佐藤 恵美	4	0	2	0	4
	9	佐藤 友美	0	0	0	0	1
○	10	高橋 智美	0	0	0	0	4
	11	宮崎 あかね	2	0	1	0	1
	12	早坂 妙江	0	0	0	0	2
	13	佐々 満里奈	10	1	2	3	1
	14	内海 絵美香	0	0	0	0	0
	15	関根 美穂	0	0	0	0	1
	16						
	17						
	18						
コーチ		小野 安壮					
		合計	68	6	19	12	

○はスターター（はキャプテン）3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦 評

札幌山の手と聖和学園の試合は粘り強いディフェンスで札幌山の手が勝利した。第1P、両チーム共にハコトマツマツでスタート。札幌山の手は速いパス回しから7本川のイサイドと6渡邊のシュートで先取点をあげる。一方、聖和学園は、かたさからシュートが決まらずに苦しいスタートとなる。それでも5永野のミドルシュートで応戦するも、札幌山の手4三浦の3Pとドライブなどで加点され21対15で札幌山の手がリードして第2Pへ。第2P、両チーム共にプレディフェンスを行う中、残り6分、聖和学園6板橋の連続3Pで逆転に成功するもすぐに札幌山の手にシュートを決められるなど一進一退の攻防が続く。残り3分、聖和学園は1点差まで迫るも逆転できない。札幌山の手は6渡邊と7本川の連続ゴールで突き放したいが聖和学園に3連続ゴールで詰め寄られるといった両者思い通りのゲーム展開ができず47対42とリードが変わらないまま前半を終了する。第3P、立ち上がり聖和学園は積極的にシュートを打つが決まらない。逆に札幌山の手4三浦の3P、ドライブなどで徐々に点差が開いていく。思うようにイサイド攻撃が機能せずリバウンドもとれない聖和学園は得点することができない。さらに札幌山の手4三浦の個人技に翻弄されフリーを与えてしまうなど点差が開き68対52で第4Pへ。第4P、開始直後、聖和学園5永野がイサイドプレイでゴールリリズムに乗りたいが後のシュートが決まらない。逆に札幌山の手6渡邊に3Pを決められ勢いが止まる。それでも残り8分聖和学園はディフェンスをオールドマツマツに切り替えボールを奪うも得点できない。残り1分聖和学園5永野ようやく本来のイサイドプレイが出るが時すでに遅く90対68で札幌山の手が勝利した。

記載者 山口 田鶴子 (所属) 佐賀県バスケットボール協会